

鏡川流域パートナーシップだより No.10 R4.7.22



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

鏡川流域関係人口講座受講生によるプロジェクト！～サンセットヨガ&和蠟燭体験～

鏡川流域パートナーシップだよりNo.7でご紹介した「サンセットヨガ&和蠟燭体験」が7/17(日)に土佐山桑尾の古民家と沈下橋で行われました♪

企画・主催はR3年度「エディットKAGAMI GAWA」(流域外講座)卒業生の比留間さん。講座のなかで、「あたりまえにそこにある鏡川の価値を下流域の人に気づいてもらえるようなイベントを開催したい」とプロジェクトを考えました。和蠟燭ブランド「HAZE」やヨガインストラクターAyakaさん、R3年度「高知・鏡川RYOMA流域学校」(流域内講座)で「鏡川・桑尾沈下橋&古民家活用プロジェクト」を企画した林さんに協力を依頼し、プロジェクトが実現しました！！



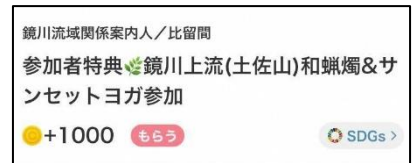
↑R4年2月の講座最終発表会でプロジェクトを説明する比留間さん。故郷高知の鏡川のために何かしたいとの思いで、自分の好きなことを取り入れたプロジェクトを練り上げました！



↑鏡川上流域の古民家利活用に取り組む林さん。「ぼっちり」で古民家利用券を出しています！今回のプロジェクトもこの利用券が使われました。



←「HAZE」の和蠟燭。櫃(はぜ)の木の実からできており、1本1本手作業で作られています。ゆらゆら揺れる灯に癒されます。



↑イベントに関わるとポイントがもらえる体験チケットを比留間さんが発行し、イベントをPRしました！



川がめっちゃきれい！
ここでのヨガ最高ー!!!
(by Ayaka先生)



参加者の多くが高知市の市街地在住者で、鏡川上流域にある今回の開催場所には初めて来た人がほとんどでした。普段とは違う上流域の鏡川の流れや森林に囲まれた澄んだ空気の中で行われたヨガ&和蠟燭体験にみんなとても癒されました♪

大好評だったこのイベント！早くも次回開催に関する問合せがあったとのこと。比留間さんも、是非また近いうちにこの鏡川でやりたい！と意気込んでいます♪次回は鏡川でどんな体験が実現し、どんな出会いがあるのかわくわくしますね^^!!



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がたなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android